

# 市民活動センター たちかわ通信

市民活動センターたち  
かわは、ボランティアやN  
PO・地域活動などあら  
ゆる市民活動をサポート  
するセンターです。

2004.11 Vol.20

## 第1回 市民おもしろ大学開催

去る7月18日に女性総合センターアィムにて行われた市民おもしろ大学イベント「劇団俳優と“語ろう”“歌おう”」(協力：財団法人新制作座文化センター)から3ヶ月、ついに第1回市民おもしろ大学が開催されます。

市民おもしろ大学は、多様な生き方、価値観を持つ立川市民を講師に迎え、市民が共に学び、交流することによって、豊かな暮らしや地域社会を自ら考え、創造する市民文化を広めていくことを目的としています。

様々なテーマ、様々な講師、様々な暮らしや考え、市民文化が溢れています。

気になる第1回目の講師は、立川の物知り博士三田鶴吉さん。テーマは「立川の今昔～50年前、30年前、10年前、そして今～」。様々な活動をなさってきた三田さんだからこそ話せる沢山のエピソードの数々。2時間というあっという間の時間の中で、立川の今昔を通じて三田さんの人柄に触れていただければ幸いです。

～三田鶴吉さんのプロフィールをご紹介します～

地元で生花店を50年以上経営され、立川観光協会は勿論、社会福祉法人の後援会、立川商工会議所、諏訪祭、花火大会、クリーン多摩川など、様々な活動をなさってこられました。また本会、ボランティア活動推進委員会委員長も務めていただきました。

その著作には『飛行場物語』など立川の歴史、文化に関わる多くの作品がございます。最新作『山笑う』も好評販売中です。

### 第1回 市民おもしろ大学

講師：立川の物知り博士  
三田鶴吉さん

テーマ：「立川の今昔～50年前、  
30年前、10年前、そして今～」

日時：平成16年11月20日(土)  
午後2時～午後4時

場所：立川市総合福祉センター2階  
「視聴覚室」

定員：50名 参加費：無料  
申し込み先：市民活動センターたちかわ  
電話：042-529-8323



### 今月のもくじ

P1 市民おもしろ大学について

P2 夏！体験ボランティア報告

P2～3 放置自転車クリーンキャンペーン

P3 高島屋社員研修

P4～5 情報コーナー

P6 「ひと・モノ・募集」「助成金情報」

P6～8 「市民活動センターからのご案内」

編集・発行

社会福祉法人 立川市社会福祉協議会・市民活動センターたちかわ

〒190-0013 立川市富士見町2-36-47 Tel.042-529-8323 Fax.042-529-8714

E-mail aiaivc@whi.m-net.ne.jp URL http://act.annex-tachikawa.com/

(登録団体募集中です！多くの人に団体の活動を知ってもらいませんか？)

開所日・時間

(月)～(金) 8:30～19:00 (土) 8:30～17:15 日・祝日はお休みです。

情報をお寄せください！みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

# 夏！体験ボランティア2004

## ～ 熱い！夏！はじまりの夏～ 活動報告

暑い日が続いた夏、今年も「夏！体験ボランティア」に沢山の人が参加してくださいました。今年も、福祉施設での活動だけでなく、畑をもっている地域住民の方、立川に公演に来た劇団、ホームレスの支援団体と新しい分野の活動もはじまりました。

総勢143名の参加者の皆さんはこの夏の体験でどんなことを感じてくださったのでしょうか。参加者の皆さんからいただいた感想を少しご紹介したいと思います。

能力を低下させない為にどこまで手伝っていいのかでとても悩みました。しかし、職員の方に相談してみると「分からないなら直接聞いたり、自分達に聞いて欲しい。」と言ってくれたので、その後はとっても気楽に出来ました。

ボランティアへ参加した時は、受身にならずに、自ら疑問を持ち、解決していき、自分の為にも相手の為にもなるボランティアこそ良いボランティアなんだと思います。(高齢者関係・高校生)

この夏初めて保育のボランティアをしました。なぜ参加しようと思ったのか、それは僕には保育士になりたいという夢があるからです。毎日とても楽しくて保育園に行くのが嬉しくてたまりませんでした。子ども達の可愛い笑顔を見ていると凄く幸せな気持ちになりました。

最後の日は別れるのが辛くて涙がホロリとしてしまいました。感想文を書いている今も思い出してまたホロリとしてしまいました。

来年もまたボランティアをやりたいです。(児童関係・小学生)

参加者の皆さんからいただいた感想文から、不安や失敗を糧に成長していく姿、参加者の皆さんの笑顔が浮かんでくるようです。

また受け入れ施設・団体の感想からも沢山の想いを感じました。少しだけ内容をご紹介します。

当施設での夏！体験ボランティアをどう感じ取っていただけたでしょうか。イメージしていたように話したり、行動したり出来たでしょうか。人との関わりって難しいー、でも楽しいー。時間を見つけて来年もまた来てくださいね。(高齢者関係)

10代の感性でとらえた子どもへの理解は、こちらの方が学ばせてもらったという気持ちです。とても良い体験でした。(児童関係)

ボランティアを通して、仕事に参加することで色々な人と接し、話したことと思います。会話を通して仕事を知り、また会話をします。このことが、みなさんの体験の中に必ずあると思います。もう一度その会話を思い出してみてください。心に残る思い出がありましたら嬉しく思います。また、お待ちしております。お疲れ様でした。(児童関係)

受け入れ施設・団体は、この体験が参加者の皆さんにとって、施設・団体の仕事や活動を知るひとつのきっかけになればと思っています。また、より多くの人達に自分達の施設や活動を知って欲しい、同じ地域の仲間としてもっとつながりあっていけたらと思っています。夏！体験ボランティアは、想いと想いをつなぐきっかけのひとつです。

ボランティア活動などの市民活動は夏だけではなく、どんな季節でも色々な活動が続いています。夏！体験ボランティアも前号で紹介した市民会議や支えあいサロンも市民活動の入り口の一つです。様々な活動が、人々を支えあい、立川というまちをつくっています。何か活動をする時に特別なものなんて必要ありません。何かはじめてみたいと思ったら、是非、市民活動センターたちかわにご連絡ください。様々な活動があなたをお待ちしております。

### 小学生のボランティア活動 ～ 総合学習とつながって

立川市主催の「立川市駅前放置自転車クリーンキャンペーン」が10月22日(金)から10月末日まで取り組まれました。その初日22日(金)に、JR立川駅に小学生が22名集合して、駅利用者には駐輪のマナーを守ろうと広報活動をしました。

総合的な学習の時間と連動した活動を企画  
今回当センターから参加を呼びかけたのは、JR立川駅周辺にあって、「総合的な学習の時間」で障害のある人と学習を進めた数校の小学校です。学習のプログラムはそれぞれ違いますが、視覚障害者や車椅子利用者の方々とは街歩きをしたり、体験

学習(ブラインドウォークや車椅子体験)などをしてきました。

街歩きをすると、歩道に置いてある自転車が、高齢者・障害のある人・ベビーカーの通行の妨げになることが、体験として分かってきます。できれば継続的に「まちづくり」を考えてもらうきっかけを提供したいと考えてこのキャンペーンに小学生の参加を呼びかけました。

たった30分で2000枚のチラシが無くなった

子どもたちは朝7時に駅に集合し、タスキを肩に北と南でチラシを配りました。車椅子ユーザーや視覚障害のある方も一緒に行動しました。はじめはモジモジしていた子も、終わるころにはコツが分かるのか、手にしたチラシがどんどんと無くなります。広報物は十分用意したつもりが、すぐに終わってしまいました。しかも楽しそうに配っているの、受け取る大人も笑顔の人が多かったです。中には「今年で2回目」の子もいました。

「やっている意味」の分かる活動を

センターのスタッフもこの取り組みを通じて、次への大きなヒントを得ました。皆さんは、立川駅周辺の自転

車置き場が、あとどのくらいあれば放置自転車が少なくなると思いますか？実は、収容数から考えると、ほぼ十分のスペースがすでにあるとのこと。「ちょっと面倒くさい」ばかりに、放置する人が多い、つまりハード面だけでなく、マナーの問題、市民の意識が大きな要因である可能性が高いと考えられます。

例えばこのような話を授業でもきちんと伝えることで、「マナーの問題」だから、この「啓発活動」にはとても意義があって、効果を期待できると分かります。今後も「学びから行動」へという流れを一緒に体験していきたいと思っています。

「どうして参加してくれたの？」

こちらから募集しておいて何ですが、何人かにこの質問をしました。「うーん…」と難しそうだったので、少し変えて「学校の体験学習どうだった？」と聞くと、「車椅子に乗ってるとすごく怖くて…」と自分の言葉で話してくれます。地域の取り組みに子どもたちも誘うと、大人も元気になれそうです。そんな取り組みが他にもないでしょうか？アンテナを張りたいと思います。

## 百貨店発 「誰にとっても快適な空間」

### ～高島屋立川店の社員研修～

「お金がかかることには、すぐ対応できないのが今の百貨店の現状…。でも、お金をかけなくてもカバーできることがあるんじゃないかという思いから、この研修をスタートさせたんです」

去る10月20日(水)高島屋立川店の社員の方たちが、「障害のあるお客様への接し方講座」という社員研修を受けた。

上記の言葉は高島屋本社社会貢献室の船橋理香さん。この高島屋のチャレンジに地域に住む車イス利用者と視覚障害者の方たちがサポートをした。

「買い物における不便さ」や「こんな心遣いが嬉しかった！」と具体的なエピソードの数々を披露。「レストラン街に、お気に入りのお店があるの。とってもおいしいし、お店の人の対応がすごく気持ちいい。大きな段差があるんだけど、通いつめてる」という話には一同納得。その後、店内を実際に車イスやアイマスクを使って歩く体験を試みた。

「このポールって邪魔なんじゃない？」「人に見られているようで恥ずかしい」「トイレのウォシュレットに点字が必要だね」など次々と体験中の社員の方から声があがった。

実際に利用している来店客の直接の声を聞き、その立場にたって体験してみる。それが居心地のよいお店作りにつながるからである。

しかし、こういった取り組みの成果は高島屋の店内だけにとどまらないであろうと感じた。

さりげなく当たり前「誰にとっても快適な空間」が必要であることを百貨店発で伝えているのではないかと。そういったお店の姿勢は、きっとまちの中に流れ出す。



ちょこっと余談…

先日、「“車イス・ベビーカーの方優先”と書かれたエレベーターで、車イスの方に譲らない人を見た。そういったお客にはお店側で指導する必要があるのでは？」という声が寄せられたそうである。

電車内で頻繁にアナウンスされる「携帯電話の電源はお切りください」にちょっと似てるなぁ…と。

みなさんはこのご指摘をどう感じますか？

# 情報コーナー

～イベント・講習・講座・ボランティア情報など～

ここに掲載されている情報の詳細に関しては、直接主催団体にお問い合わせください。

このコーナーは、市民活動やボランティア活動に関するイベント等の情報を毎月掲載しています。またこのコーナーへ掲載する情報も随時募集しています。掲載ご希望の方は毎月20日までにご連絡ください。

## イベント・講習・講座

おすすめ!

### みんなでつくる多文化共生

立川市では真の国際化は多文化共生という視点で捉えようとしています。他市の事例を参考に「立川市国際化プラン」の検討と現場からの声を聞きながら、参加した皆様からの活発な意見も活かして、今後の施策への提言に寄与することを期待いたします。

日時：11月27日(土)14:00～16:30(予約不要、入場無料)

場所：立川市女性総合センター・アイム5階第三会議室  
第1部「事例報告会」

(1)立川市在住外国人アンケートについて

林昭克さん (TMC理事)

(2)川崎市の外国人市民施策と課題について

山崎信喜さん

(川崎市市民局人権・男女共同参画室外国人市民施策担当主幹)

第2部「パネルディスカッション」

立川市国際化プランと現場からの声

コーディネーター

渡戸一郎さん(明星大学教授 立川市国際化推進委員会委員長)

パネリスト

- ・龍文さん(中国出身、華文教室主宰者)
- ・坂東修司さん(日本語教室主宰者、立川国際友好協会会長)
- ・橋本ライヤさん(フィンランド出身、大学講師)
- ・鈴木茂さん(フォーラム実行委員長、TMC副理事長)

主催：NPO法人たちかわ多文化共生センター(略称TMC)

共催：立川市

協賛：立川市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト立川、  
東京立川こぶしロータリークラブ、地球クラブ、  
東京立川ライオンズクラブ、昭和第一学園、  
日本ネパール友好協会、立川商工会議所、(順不同)

連絡先：TMC事務所

立川市曙町2-36-2

立川市女性総合センター・アイム5階

TEL/FAX:042-527-0310 E-mail:info@tmc.or.jp

ホームページ <http://www.tmc.or.jp>

### 市民活動を応援します!

◇プロと一緒に創るゼロから始める!わかる広報

～市民だからできる、思いが伝わる、こんな方法～

日時：11月13日(土)10:00～16:00 受付9時30分から

場所：飯田橋セントラルプラザ 12階D会議室にて

講師：吉田理映子さん

(元さいたまNPOセンター広報専門スタッフ / ハンズオン!埼玉準備会  
広報担当 / 公益・非営利支援センター東京 企画担当)

講座内容：

STEP1 いまある広報物を見つめてみよう

情報をお寄せください! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

STEP2 基礎編 広報の基礎とプロセスをおさえよう

STEP3 実践編 広報のコツを探し出そう

STEP4 こうしたら広がる!私たちの活動

当日、講師を交えてランチセッションを行ないます。

参加費：おひとり 3,500円

参加対象：ボランティアグループ・市民活動団体のスタッフまたはボランティア NPO法人格の有無は問いません

定員：40名 1グループ3名まで。

超カンタン!NPOのためのホームページ作成講座

日時：11月20日(土)11:00～17:30

場所：マイクロソフト(株)トレーニングルーム

対象者：

(1)ホームページの新規立上げを検討(予定)している団体

(2)ホームページのリニューアルを検討(予定)している団体

参加条件：

(1)上記団体のスタッフまたはサポーターであること

(2)「Word」などの基本的なパソコン操作ができること

\* ホームページで周知したい内容をフロッピーディスクなどのデータで持参してください。

\* 様々な団体のホームページを見ておいてください。

本講座が目指すこと：

(1)NPO・ボランティア団体が手間をかけずにホームページを作成・更新できるようになること

(2)アピールする内容の選び方、コンテンツの絞り込み方を理解できるようになること

講師：特定非営利活動法人イーパーツ 市川 徹 氏

参加費：おひとり 5,000円 定員：25団体 2名でも参加可。

お申し込み方法について HPからお申し込みください。または申し込み用紙に必要事項を明記し、郵送・FAXで下記まで。

【上記すべてのお問い合わせ先】

東京ボランティア・市民活動センター(担当：清水・佐竹)

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ10階

URL：<http://www.tvac.or.jp/>

E-mail：[center@tvac.or.jp](mailto:center@tvac.or.jp)

TEL 03-3235-1171 / FAX 03-3235-005

### 「フリー\*ルームことこと」からのお知らせ

\*午後のことこと～親子で参加しませんか?

「あみあみしよう」11月13日(土)13:00～15:00

毛糸やひも等のいろいろな素材を楽しみながらの編みものごっこです。

材料費：1組200円(別途維持費 1組100円)

定員：10組(申込順) 11月1日(月)から受付

「X マスケーキを作って食べよう」

12月22日(水)13:00～15:00

オリジナルのX マスケーキ作りを楽しみましょう  
材料費：大人200円、小人100円(飲み物つき)  
(別途維持費 1組100円)  
定員：10組(申込順) 12月13日(月)から受付  
\*のんびりあそび 毎週水曜日10：30～12：30  
木曜日13：00～15：00  
・12月22日(水)は午前の「のんびりあそび」はお休みです  
・冬休み 12月23日(木)～1月6日(木)  
問合せ・申込み：フリー・ルームことこと  
〒190-0023 立川市柴崎町2-10-16東号  
Tel/FAX 042-526-7432 酒井 義子

### TAMAファイナンシャルプランニングよりお知らせ 年金制度はどうなっているの?～年金の基礎知識～

年金改革・税制改革が家計に与える影響への不安が広がり、ヤミ金融などのマネートラブルが後を絶たない昨今。1人1人が生きがいを持って、安心して豊かで楽しく暮らすために、今必要とされるのは、暮らしを守る「防衛術」とお金を賢く育てる「知識」です。  
講師：岡田 和子(社会保険労務士・ファイナンシャル・プランナー)  
日時：11月18日(木)10：00～12：00  
場所：東京都多摩消費生活センター 2階 セミナー室  
定員：30名 参加費：500円  
先着順 お早めにお申込みください！  
問合せ・申込み：

NPO法人 多摩FP

〒192-0046八王子市明神町3-2-1-501 FP事務所らばん内

TEL：0426-60-0460(平日10～16時) FAX：0426-60-0488

<http://con-a.com/tamafp/> E-mail:tamafp@con-a.com

無料相談会：家計のムダを見つけてがしこく節約！

住宅ローン、生命保険、資産運用など家計のムダを省くコツをファイナンシャルプランナーがアドバイスします！ご都合の良い日をご連絡ください。会場での生命保険、金融商品の販売は一切ございません。

日時：11：00～19：00(予約制)

11月7日(日)・18日(木)・23日(火・祝)、12月11日(土)

会場：シャムロックパートナーズ

一回50分程度、電話、FAX、メールでご予約下さい。

問合せ・申込み：

NPO法人TAMAファイナンシャルプランニング研究会

立川支部 (担当：白木)

立川市高松町3-14-14OTビル3F

(有)シャムロックパートナーズ内  
TEL：042-548-9652 FAX：042-548-9653  
E-mail togo1188@rr.ij4u.or.jp

### 市民のための経済教室

金融はどうなるか?・・「ペイオフ」解禁でどうなる? / 郵貯改革で? / 預貯金の安全は守られるか / 不良債権とは何か / 不良債権処理政策とは / 不良債権と銀行経営  
講師：山家悠紀夫(暮らしと経済研究室主宰)  
開場：立川市女性総合センター・アイム 第3学習室  
日時：11月24日(水) 19：00～21：00  
参加費：1000円 募集人数：約30名  
申込み：11月15日(月)までに、下記へ。  
主催・申込み・問合せ：

(N)市民活動サポートセンター・アンティ多摩 (江頭)

tel/fax：042-540-1663

〒190-0022立川市錦町3-13-28-301

antytama@mx15.freecom.ne.jp

### 2004年 12月度 パソコン教室

今年はパソコンを是非覚えたい、頑張ろうと思っているあなたに！熟年の方々大歓迎！片麻痺の方々に！メールでの出会いがあります。チャレンジしてみませんか？  
日時：12月1日(水)～1月19日(水)全6回13：00～15：00  
場所：立川市総合福祉センター 2階  
費用：1,500円(テキスト代・資料代含む)  
筆記用具をご持参ください。

定員：4名

問合せ・申込み：NPO法人 片麻痺ネットワーク

電話 186-042-344-4033 (事務局：田淵)

メールアドレス tabuti\_y@za2.so-net.ne.jp

### 『世界に飛び出せ！立川っ子PART 2』

“それぞれのありがとう” “ありがとう” は心と心を結ぶ不思議な言葉。“ありがとう” に国境はありません。“ありがとう” から何かははじまります。日本で頑張る外国人学生の皆さんが“それぞれのありがとう” を語ります。

日時：12月12日(日) 14：00～15：40

場所：立川市女性総合センター アイム一階 健康サロン

主催：たちかわ多文化共生センター(略称TMC)

共催：立川市

問合せ先：たちかわ多文化共生センター 事務局

TEL/FAX:042-527-0310 E-mail:info@tmc.or.jp

## ひと・モノ・募集

### 公園遊びを手伝ってくださる方を募集！

平成15年5月生まれの三つ子、女男男です。高松町に住んでいます。午後1時ごろから1時間程、公園遊びを手伝ってくださるボランティアさんを募集しています。詳しくは市民活動センター(早川)まで。

### 日本語の学習支援ボランティア募集

一番町で活動する松中日本語教室で学習支援のボランティアを募集しています。年齢・経験は問いません。ご関心のある方は是非一度教室活動をご覧になって、出来そうでしたら是非お願い致します。

活動日時：毎週土曜日 19：00～21：00

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

活動場所：松中小学校

問合せ：042-531-3747(神野)

E-mail:wild-flower@mc.point.ne.jp

### 「青年長期ボランティア計画」参加者募集

(社)日本青年奉仕協会では、「青年長期ボランティア計画」の参加者を募集している。参加者は約1年間、日本各地の教育、福祉などに関わる団体や機関に派遣され、活動を行う。参加期間中は、住居や食事が提供される。対象は18～30歳の男女で、特別な資格や経験は問わない。12月10日(金)締め切り。

問い合わせは、同協会(電話03-3460-0211)まで。

<http://www.jyva.or.jp> <http://www.jyva.or.jp/k/>

## たちかわみんなの音楽祭・事務局スタッフ を募集！！

音楽を通じて「文化の薫るまちづくり」を！立川を中心に主に音楽活動やまちづくりをしているグループ・団体が協働して組織委員会を作っています。1年を通じて色々なイベントがあり、特に春には昭和記念公園で大きな催しを予定しています。その事務局運営と一緒にして

下さるボランティアを大募集しております。パソコン操作や資料作成、ボランティアの募集・コーディネート等々。色々な人と出会えます。特に音楽が得意でなくても結構です。少しでも興味のある方、どうぞご連絡下さい。お待ちしております。

お問合せ・連絡先 / 市民活動センターたちかわ（早川）

## 助成金情報

### 平成17年度公募助成by麒麟福祉財団

助成対象:

- ・「地域における子育て支援ボランティア活動」に対し助成します。'地域'、'子育て'、'ボランティア活動'がキーワードとなります。
- ・次に該当する場合は、「対象外」とします。  
職員の人件費 / 事務所の家賃 / 備品・機器の購入等 / 組織運営のための経常的費用 / 専門家グループ委託によるコンサート / 演劇などの開催費 / 外部委託が著しいコーディネーターの事業。

<対象団体>

地域福祉活動を目的とする民間団体で、4～5名以上のメンバーが中心となって活動するグループで、法人格の有無は問いません。

助成金額 / 1件(一団体)当りの上限額 30万円

申込方法: 「公募助成申込書」(3枚)に必要事項記入・捺印した(正)(副)2部と、添付書類1部と共に財団事務局宛に郵送。公募助成申込書類一式は、ホームページからダウンロード可。(PDF形式またはEXCEL97～2000)

申込締切: 11月30日(火)(当日消印有効)

助成の決定: 平成17年3月下旬

問合せ・申込先:

財団法人 麒麟福祉財団事務局

〒104-8288 東京都中央区新川2丁目10番1号

TEL: 03-5540-3522 FAX: 03-5540-3525

<http://www.kirin.co.jp/foundation>

### 第13回住まいとコミュニティづくり活動助成事業byハウジングアンドコミュニティ財団

助成対象: 民間非営利団体(法人格等を問わない)が行う、住まいとコミュニティづくりに関する活動。

(1)探検・点検型の活動

(2)施設の提案・創造型の活動 他5項目

助成金額: 助成総額1,000万円を予定。

1件当たり原則して100万円を上限とし、事業内容等を勘案の上、金額を決定します。

申込方法: 応募要項・申込書・応募の手引きは、当財団のホームページからダウンロードできます<<http://www.hc-zaidan.or.jp>>郵送をご希望の方は切手(1部につき140円)を貼り郵送先を記入した返信用封筒(A4用紙が入る大きさ)を同封し、当財団「活動助成係」まで郵便にてご請求下さい。電話およびFAXの請求には応じられません。

申込期間: 10月1日(金)から12月1日(水)まで

(12月1日必着:11月30日までの消印有効)

問合せ・申込先:

財団法人 ハウジングコミュニティ財団

〒107-0052 東京都港区赤坂1-5-11 新虎ノ門ビル5F

TEL: 03-3586-4869 FAX: 03-3586-3823

<http://www.hc-zaidan.or.jp>



## 市民活動センターたちかわ より

### 報告～ 「地域懇談会」を4地区で開催・・・住民の意見をまとめる手法

現在立川市社会福祉協議会と、立川市はそれぞれ福祉計画の策定を進めています。たまたま同時期の策定となり、内容が共通点多いので、地域住民の声を聞く地域懇談会を協働して開催しています。

近年住民(市民)参画で行政計画等を立てる場面が多くなっています。その際に効果的に限られた時間の中で意見を出し合い、練り上げていくにはそのための手法が必要となってきました。今回も地域という生活の場で住民同士が話し合うのに、どのように話を進めるのが良いのか、何回も関係者で話し合いました。そして9月までに柴崎町・若葉町・西砂一番町・栄町でそれぞれ2回の懇談会を開催することができました。

KJ法という方法を使っただけの進行でしたが、それを通して策定委員の皆さんも会議の司会をし、意見集約の仕方や計画策定の方法と一緒に考えています。これからは、懇談会で集められた意見をまとめる作業に入ります。



若葉町での懇談会の様子

情報をお寄せください！ みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

ぜひ、ご来場ください

## ふれあいまーけっと

～近隣に住む在日外国人や市民活動団体がステージで歌や踊りを披露したり、出店や模擬店を出して皆さんをお待ちしております。色々な国の人達、その料理、文化に触れてみませんか。今回は豪華景品が当たるビンゴ大会は勿論、民族衣装で記念撮影のコーナーもあります。当日のボランティアスタッフも募集中です。

日時:11月7日(日) 10:00～15:00(雨天決行) 会場:柴崎中央公園(柴崎2-4-15)

主催:ふれあい協議会 問合せ:市民活動センターたちかわ

ぜひ、ご来場ください

## 移送サービス・ガイドライン学習会

～NPO法人やボランティア・市民活動団体など民間非営利団体が実施する移送サービスは、障害者や高齢者など移動困難者の外出・送迎手段を確保しながら、地域生活を支える存在として大きな役割を果たしており、東京都内でも46市区町村で約185団体が活動しています(東京ハンディキャブ連絡会調べ)。

この移送サービスについては、国土交通省が2004年3月16日に通達した『福祉有償運送及び過疎地有償運送に係る道路運送法第80条第1項による許可の取扱いについて』(通称:「ガイドライン」)により、一定の条件により有償運行が法的に実施できるよう規制緩和が行われました。

移送サービスの重要性が高まりを見せる中、地域での移送サービス推進によってNPO法人・ボランティア市民活動団体との協働をすすめる上で重要な、ガイドラインに関する学習会を開催します。

日時:11月11日(木)18時30分～20時30分(受付開始:18時)

会場:立川市女性総合センターアイム5階第3学習室(立川市曙町2-36-2)

対象:民間非営利移送サービス実施団体関係者 ほか

内容:1)解説「福祉有償運送及び過疎地有償運送に係る道路運送法第80条第1項による許可の取扱いについて」2)東京都内外における自治体における移送サービス推進施策の動向(ガイドラインを中心に)3)質疑応答・意見交換(第17回移送サービス研究協議会の企画アイデアも募集します)

資料代:500円(当日、受付でお支払い下さい)その他、当日窓口では、移送サービス運営マニュアル編集委員会が発行する「移送サービス・ガイドライン解説書」を販売します(2,000円)。あわせてご活用ください。

主催:東京ボランティア・市民活動センター 東京ハンディキャブ連絡会

共催:立川市社会福祉協議会市民活動センターたちかわ

問合せ・申込先:東京ボランティア・市民活動センター(担当:藤原孝公)

〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ10階

{電話}03-3235-1171 {ファックス}03-3235-0050 {ホームページ}http://www.tvac.or.jp/

## NPO・ボランティアのための団体運営ノウハウ相談

## NPO法人設立ガイダンス

実際にNPO法人として活動している団体が運営について個別にご相談にのります。

事前に市民活動センターまで電話かメールでご連絡下さい。

相談日時は調整させていただきます。

ご予約の際は、簡単なご相談内容をお知らせください。

(1団体1時間以内)

回答に資料準備や調査が必要になる場合、相談日の後に回答をさせていただきます。

協力:市民活動サポートセンター・アンティ多摩

NPOに興味はあるけど難しそう・・・そんなあなたもお気軽にご参加ください。NPO法人の設立に関心のある方向けです。NPO法の解説・法人化の意義・設立のために必要な事務などわかりやすくお話しします。

事前に市民活動センターまでご予約ください。定員20名。

日時:平成16年11月24日(水)19:00-21:00

会場:立川市女性総合センター・アイム5F 第2学習室  
立川市曙町2-36-2

## ホームページ「市民活動WEBたちかわ」

登録団体はホームページのシステムを無料でご利用いただけます。講座のお知らせなど自由な更新が可能となっております。ぜひご利用を。



## 市民活動センターに登録しませんか?

市民活動センターたちかわの登録団体になりませんか?

登録していただくと市民活動センターの広報媒体を使い広く市民のみなさまに活動を広報できるほか、団体として貸室の予約が早く申し込める、印刷機が安く使用することが出来るなどのメリットもあります。毎年4月の更新です。

登録のご希望は市民活動センターまでご連絡ください。

Tel 042-529-8323 Fax 042-529-8714

Email aiaivc@whi.m-net.ne.jp

情報をお寄せください!! みなさまからのご意見・掲載情報をお待ちしています。詳しくは電話またはメールにてご連絡ください

『市民活動センター たちかわ通信』を常設しているところ(下記の場所で受け取ることができます)

立川市社会福祉協議会・市内各公民館・図書館・福祉会館・学習等供用施設  
フレンド書房・セイフー立川若葉店・モスバーガー立川高松町店・ローソン若葉町一丁目店  
トヨタ西東京カローラ立川富士見町店・レストランサラ・東京ボランティア・市民活動センター

一部地域に新聞折込をさせていただいています

YC 読売新聞立川北部サービスセンターの皆様のご好意により、  
読売新聞をご購読の方は折り込みにて配布されます。(栄町・高松町・曙町の一部)

そのほか『市民活動センター・たちかわ通信』を読むには・・・

**直接送付を希望!** >> 1ヶ月100円(通信紙代・郵送代含む)にてご自宅までご郵送いたします。

**インターネットで見ると!** >> 市民活動センターたちのホームページよりご覧いただけます。

インターネットの接続環境がある方はURL <http://act.annex-tachikawa.com/>よりどうぞ。

**登録団体となる!** >> 登録グループには無料にて5部を上限として郵送させていただきます。

会議にイベントに・・・  
是非ご利用ください!



貸し出しスペースについて

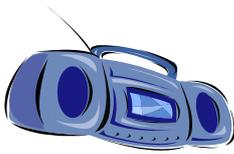
- ・ボランティアルームふじみ(立川市総合福祉センター内)
- ・ボランティアルームしばざき(立川市シルバー人材センター内)
- ・事務所前のスペース(活動センター前・無線でインターネットがご使用になれます。)

お申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

(登録グループは優先予約あり)

備品の貸し出しについて



貸し出し機材について

A1拡大コピー機が好評です。パソコンでの入力も可能です。

印刷機の空き状況はご確認ください。大量使用は必ず事前にご予約ください。

そのほかの貸し出し物品については利用案内・ホームページを御覧下さい。

お申し込み方法

事前にお電話が来所にてお申し込みください。先着順とさせていただきます。

保険の加入について



「ボランティア保険」「行事保険」の受付しています。

保険料や各プランの内容など、詳細はお問い合わせください。

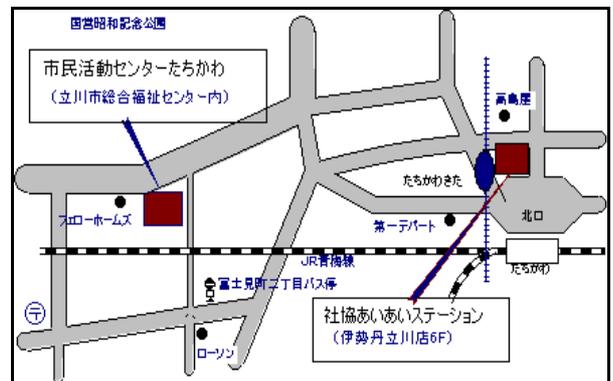
行事保険の保険料については行事の開催前に、郵便局での振込が必要となります。振込用紙をお渡しいたしますので事前にご来所下さい。

お申し込み方法

お申込みは当センター及び社協あいあいステーションでも受付けております。(営業時間は伊勢丹立川店の営業日で、10:00～18:00。年末年始は変更あり。)

## 編集後記

現在、帝国劇場で公演されている「ミスサイゴン」を観てきました。ベトナム戦争におけるベトナム女性とアメリカ軍人の出会いと別れを描いた悲壮感のあるストーリーでした。現在もイラク紛争など、世界の各地では争いごとは絶えず起きています。誰もが平和を願っているのに争いごとはなぜなくならないのでしょうか。(ま)



**交通アクセス:** JR立川北口駅より徒歩15分、JR西立川駅より徒歩8分。北口バス停 乗り場、富士見町2丁目下車徒歩4分。立川市女性総合センターアイム前発くるりんバス、南くるりん左回り乗車。『総合福祉センター前』下車徒歩0分、平日は無料シャトルバスが立川駅北口バスロータリー交番前より 9:50、10:30、11:10、11:50、13:10、13:50、14:30に出ています。